

## 「個別の指導計画」記入例12

特別支援学級に在籍する中学校3年生の記入例です。

様式2は、教科等を合わせた指導(日常生活の指導・生活単元学習・作業学習)の単元の学習を構成する各教科・領域の内容を記入し、相互の関連が分かりやすいようにしています。

学年・組	3 年 組	校長氏名印	担任氏名印	期間
氏 名				平成 年 月～平成 年 月

個別の 教育支援計画 長期目標 (概ね3年間)	必要に応じて、周囲の 支援を求めながら、進ん で取り組むことができ る。	個別の 教育支援計画 重点目標 (概ね1年間)	自分の気持ちを教員や友達に伝えるとともに、学校生 活の中でときと場に応じた言動をとることができる。
----------------------------------	---	----------------------------------	--

		幼 児 児 童 生 徒 の 様 子	年 間 指 導 目 標
教 科 領 域 等	日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>着替えの後の片付けが十分でないときがある。</li> <li>洗顔が苦手である。</li> <li>掃除に真面目に取り組むが、掃き残しがある。</li> <li>大きな声であいさつができる。</li> <li>学級内での当番の役割を果たすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の衣服や持ち物を整理して置くことができる。</li> <li>手や顔に水がつくことに慣れ、自分で洗顔できる。</li> <li>担当した場所を丁寧に掃除することができる。</li> <li>「ありがとう」「すみません」を適切に使うことができる。</li> <li>学級会などで司会を行うことができる。</li> </ul>
	生活単元学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>人の様子が気になり集中できないことがある。</li> <li>ゲーム的な活動を好むが、夢中になると順番やルールを守ることが難しくなる。</li> <li>目標が具体的で明確であれば、それに向けてがんばることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活上の望ましい習慣や態度を身に付ける。</li> <li>活動の目的と自分の役割を理解し、責任をもって主体的に活動することができる。</li> <li>教科の学習で習得した知識や技能等を生活の中で使うことができる。</li> </ul>
	作業学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業のやり方が分からない友達に声をかけたり手伝ったりしようとするが、言い方が強くなることもある。</li> <li>作業の手順を理解すると意欲的に取り組むが、作業が雑になることがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と協力し、時間いっぱい集中して、作業に取り組むことができる。</li> <li>自分たちの製品の販売を通して、働くことの喜びを感じ、よいものを作ろうとする意欲をもつことができる。</li> </ul>
	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>手がかりがあれば文章の内容を理解できる。</li> <li>簡単な漢字を文の中で使うことができる。</li> <li>短い文章を平仮名で書くことができる。</li> <li>警察署、消防署、病院の大体の働きを知っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の生活で必要となる国語について理解し、生活の中で使うことができる。</li> <li>日常生活に関係の深い公共施設や公共物の働きを理解し、それらを利用することができる。</li> </ul>
	社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の様子や地図に関心を示している。</li> <li>10までの数の合成・分解ができる。</li> <li>基本的な図形が描ける。</li> <li>何十円が出せる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初歩的な数量の処理や計算を日常生活の中で使うとともに、金銭や時計、暦の使い方に慣れる。</li> </ul>
	理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な植物や動物の名称を知っている。</li> <li>人体のつくりや働きを大まかに理解している。</li> <li>日常生活で使う道具やリサイクルに関心を示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に関係の深い自然の事物や機械・機器に付いての興味を広げ、基本的なことがらを理解することができる。</li> </ul>
	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>カタカナの言葉やアルファベットに興味をもっている。</li> <li>外国の人に積極的にあいさつをしようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語に親しみ、簡単な表現でコミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ul>
	音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の歌や演奏を楽しく聴くことができる。</li> <li>打楽器の演奏を好む。</li> <li>大きな声で歌おうとするが、発音が不明瞭なことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな音楽を楽しく聴くとともに、歌詞やリズムなどに気を付けて歌うことができる。</li> </ul>
	美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色の違いが分かり、それらを組み合わせることができる。</li> <li>教員の声かけがあれば丁寧に塗ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感じたことや想像したことを、身近な材料を使って絵や立体に表現することができる。</li> </ul>
	術保健体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>粘土や紙をつかった制作活動を好む。</li> <li>曲に合わせて体を動かすことや、遊具で遊ぶことを好む。</li> <li>走ることやボール投げ、縄跳びが苦手である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体づくり運動、簡単なスポーツの経験を通して、体力の向上を図る。</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と仲良くしたいという気持ちが強く、優しい面もあるが、自分の思いが優先し、相手の立場に応じた言動が難しいことがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい生活習慣と集団生活の基本を身に付けるとともに、自分を知り、友達とのよりよいかかわり方を考えることができる。</li> </ul>	
自立活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>体を動かすことに意欲的だが、バランスを必要とする運動や作業は苦手である。</li> <li>コミュニケーションに対する意欲は高いが、自分のイメージを言葉で表現したり、考えて書いたりすることには時間を要する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの体の動きのバランスをできるだけとりながら活動に取り組むことができる。</li> <li>正確な発音で話をするとともに、ワープロソフトを使って自分の考えなどを書くことができる。</li> </ul>	

学年・組		3年組			氏名							
科目・領域等	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
日常生活の指導	<p>&lt;指導内容&gt;</p> <p>身近処理に関すること →</p> <p>衣服の着脱、食事、トイレ、清潔、健康・安全等</p> <p>集団生活に関すること →</p> <p>あいさつ、きまり、時間、交通、美化、清掃等</p> <p>経済生活に関すること →</p> <p>金銭、役割、責任感等</p> <p>-----</p> <p>&lt;指導の場&gt;</p> <p>朝の会・帰りの会・給食・清掃・休憩時間等において、年間を通して指導</p> <p>各教科・領域と関連付けて適宜指導</p>											
	生活単元学習	新しい学級	春の遠足に行こう	一緒にゲームしよう	卒業生を訪ねよう	運動会に参加しよう	校外学習に出かけよう	文化祭に参加しよう	日曜日のランチを作ろう	作品展の準備をしよう	喫茶店・出店を開こう	1年を振り返ろう
作業学習	農芸	さつまいもをつくろう			野菜を育てよう (作品展にて販売)							
	園芸	花壇を花でいっぱいにして						卒業式に飾る花を育てよう				
縫製	ランチョンマットと雑巾を縫おう (文化祭にて展示)						ランチョンマットと巾着袋を縫おう(作品展にて販売)					
	国語	自分のことと話をしよう・書こう	新聞やチラシを読もう	作文を書こう	電話で話そう	メモを使って伝えよう	劇のシナリオを考えよう	作文を書こう	案内状を出そう	書き初めをしよう	いろいろな書類を書いてみよう	学級文集を作ろう
社会	学校の周囲		私たちの市		私たちの国		世界の国々		私たちのくらしと公共施設 公共機関			
数学	1,000までの数	10,000までの数	順番の大小	買い物をしよう (お金の計算)		足し算引き算	かけ算かさ	時間	長さ	三角形と四角形		
理科	春の草花	発育と成長	道具のしくみ	動物	食物と栄養	昆虫	太陽・月・地球	心臓・血液・肺	電池と電球	天気	消化器系のしくみ	
英語	カタカナで書く言葉	アルファベットの練習	簡単なあいさつ	曜日と時間	英語を探そう	英単語(身近なもの)	英語で数えよう	英語で表そう(動作)	簡単な会話	英語で表そう(色・形)	簡単な会話(買い物)	
音楽	春の歌	リズム遊び	演奏しよう	大きな声で歌おう	合奏しよう (文化祭に向けて)		いろいろな曲を聴こう、歌おう		冬の歌	気持ちを込めて歌おう		
美術	友達を描こう		彫刻(手をつくろう)		ポスター・デザイン・貼り絵 (文化祭に向けて)			年賀状(版画)	ジャンボかるた お面	文集を絵で飾ろう		
保健体育	体力測定	集団行動	走り幅跳び	水泳	フォークダンス	マット運動	跳び箱	持久走	球技	ソフトボール 卓球 サッカー		
道徳	生活習慣	ルール・マナー	時間・約束	大人になるには	災害や事故	最後までやり抜こう	文化祭を通して	社会参加	言葉遣い	ボランティア	美しい学校	
	友達になる	自分の仕事	夢の実現	親切			友情	ボランティア	接客	命の尊さ	先輩として	
自立活動	<p>&lt;指導内容&gt;</p> <p>安心して気持ちを集中し、考える態度の育成 →</p> <p>走るときの手や足の協応動作や調整力の育成 →</p> <p>作業に応じた全身のコントロールの体験的理解 →</p> <p>文字・言葉・身振り・シンボル・写真等のコミュニケーション手段の選択と活用 →</p> <p>-----</p> <p>&lt;指導の場&gt;</p> <p>各教科・領域、教科等を合わせた指導等と関連付けて適宜指導</p>											
	行事	始業式 入学式	避難訓練	プール開き	宿泊学習 終業式	始業式 運動会	特別支援 学級交流会	文化祭	持久走大会 終業式	始業式	作品展	お別れ会 卒業式 修了式

学年・組		3年組		氏名		指導記録					
教科・領域等	学期の指導目標	指導内容・指導方法・手だて等	指導の			指導の経過と評価	評価	検討課題 (次学期に向けて)			
			目	内	方						
									標	容	法
日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>司会として朝の会を進め、確認事項を友達に分かりやすく伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手順表を準備する。</li> <li>朝の会の前に確認事項(今日の予定と係分担等)をメモに書かせる。</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>手順表通りに進めることができた。</li> <li>友達が話を聞いてくれないときに、怒ってしまうことがあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手順表がなくても進められるようにする。</li> <li>「今、友達は聞いてくれるかな。」「こんなときは友達に何と云うの。」と声をかけ、友達を意識する場面を意図的に設定する。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>登校後、上着をきちんとたたんで、自分のロッカーに入れることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登校後に行うことを示したチェック表を準備する。</li> <li>上着のたたみ方を教室内に掲示する。</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱いだ上着をそのままにしておくことは少なくなった。</li> <li>たたみ方が分かりにくいため、脱いだままロッカーに入れていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>四折りなど簡単なたたみ方から始める。</li> <li>上着を折りたたんだ位の大きさ(広さ)のカゴを用意し、そこにきちんとおさまるように伝える。</li> </ul>				
生活単元学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に地図で遠足の目的地を確認し、当日の行程を考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の授業内容を想起させるとともに、移動時間や距離、方角、休憩場所などのヒントを、必要に応じて示す。</li> <li>友達からの話しかけに答えたり、地図を調べたりしたら、しっかりと称賛する。</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と相談しながら考えることができたが、発音が不明瞭な部分があるため、教員が間に入って、説明することが必要だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図を教室に掲示して常に確認することで、地図を見る力を高めていきたい。</li> <li>自分の意見や提案をワープロソフトで文書にまとめさせる。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>順番やルールを守りながらボウリングゲームを楽しむとともに、勝敗が分かる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールを教室に掲示するとともに、朝の会等でも確認する。</li> <li>スロープを用意し、使用するかどうか選択させて投球させる。</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>倒れたピンを数え、勝ち負けを決めると、その結果に従おうとしていた。</li> <li>自分たちでゲームを進めようとしていたが、負けが続くとルールを変更しようとした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボウリングゲームを交流及び共同学習でも行い、主体的な参加を促したい。</li> <li>生徒のやり方を認めながら、いろいろなルールで遊んでみて徐々にルールを一本化していく。</li> </ul>				
領域学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>できばえを意識し、正確に植え替えの作業を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苗を植える間隔や土の量を自分で判断して作業に取り組めるように、目印を付ける。</li> <li>できばえを自分で確認できるように、見本を用意しておく。</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>プランターの並べ方が雑になることがあった。</li> <li>目印を見ながら、注意深く取り組むことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プランターを置く位置にも印を付ける。</li> <li>作業に慣れてきたら目印を徐々に減らしていく。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年生に対し、作業の手本を示すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎時間、作業を始める前に3年生に手本を示させることで自覚をもたせる。</li> <li>1年生が分からないときには援助するように</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年生と声をかけ合って作業に取り組んだ。</li> <li>1度の説明では、1年生が理解できなかったので、困惑した様子だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同学生のペアでも行い、協力する態度を定着させる。</li> <li>作業手順をコンピュータでカード化し、1年生への説明に使うよう提案する。</li> </ul>				
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞の興味のある記事を5W1Hの視点でまとめ、発表することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとめる作業の前に、5W1Hを確認しながら、カードにしていく。</li> <li>表記や漢字、接続詞などを学ぶ時間を確保する。</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員との会話では自分の考えや思いを話す、文にすると、「...しました。」というパターンに終始した。</li> <li>長い文章を書くのに苦手意識があり、表現を膨らませるのは難しかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ記事について書かれた教員や友達の文を、互いに見合っ様子や気持ちの表現を膨らませるようにする。</li> <li>完成した文章をワープロで打つようにする。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話で必要なことを話したり、聞き取ったりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「トラブルがあって遅刻する」という場面を設定する。</li> <li>伝えるべきことを書き入れるためのカードを用意する。</li> <li>実際の電話を利用するとともに、カードを見ながら自信をもって電話するよう伝える。</li> </ul>	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>カードに書かれたことをゆっくりと読んで伝えることができた。</li> <li>改まった場では萎縮してしまい、カードに書かれた以外の内容については、会話が難しかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話の内容を録音し教員と一緒に振り返るようにする。</li> <li>練習の時間を多く設定する。</li> <li>会話がつまってしまったときの対応(「すみません。かけ直します。')も指導する。</li> <li>慣れてきたら、「店の予約」や「遊びの誘い」など他の場面を設定する。</li> </ul>				

社 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校周辺の道路や建物を、絵地図や交通の路線図の上で確認することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学路上の道路や交差点、大きな道路や建物の写真の場所を地図で確認させる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図に貼り付けた写真を見て、「ここから左に行けば。」と言って方位にも興味を示した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真を貼った地図を教室に掲示し、学習を進めながら適宜情報を追記していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校が所在する市の主な道路や建物、商店や娯楽施設などを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃から家庭で利用している場所を絵地図で確認させる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>「隣の」がある。」など、自分の経験と照らし合わせて確認した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>確認した建物等の役割を話し合い、校外学習等で実地に調べさせる。</li> </ul>
数 学	<ul style="list-style-type: none"> <li>100円が10枚で1000円になることを知り、両替することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10の束が10個で100、100の束が10で個で1000となることを、ブロックの操作で確認する。</li> <li>実際の硬貨で用意する。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブロックの操作は確実にすることができたが、硬貨の枚数を揃えるのには時間を要した。</li> <li>落ち着いた中では、確実に用意できた。</li> <li>実際の買い物では、金額ちょうどを用意しようと思っただけで、余計時間がかかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>硬貨の種類ごとに、仕切りのあるトレイ(10枚を一度に並べる)を準備する。</li> <li>実際に使えるように次の点も指導する。口頭での金額は忘れやすいので、レジの表示金額を見る。例えば48円であれば、50円で支払う。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな3桁の数字ちょうどのお金を用意することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな金額ちょうどを用意するドリルを用意する。</li> <li>空位の0を含む金額や、2桁、1桁の金額を用意する場合も意図的に設定する。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>落ち着いた中では、実際に用意できた。</li> <li>実際の買い物では、金額ちょうどを用意しようと思っただけで、余計時間がかかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際に使えるように次の点も指導する。口頭での金額は忘れやすいので、レジの表示金額を見る。例えば48円であれば、50円で支払う。</li> </ul>
理 科	<ul style="list-style-type: none"> <li>春の植物の名称を知り、成長の様子に関心をもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学の途中の道ばたや学級園で栽培している植物の名称を調べさせる。</li> <li>一週間に一度、茎や葉の長さを測り、成長を実感させる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>花びらの色、葉の形や数等に興味を示し、図鑑で同じ植物の仲間を探していた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>春の植物を写真やビデオに記録し、夏、秋、冬の植物や景色と比較させる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活でよく使う電気器具のおおまかな仕組みに関心をもち、使用できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭と学校の洗濯機や掃除機を比較させ、基本構造は同じであることを理解させる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>スイッチ、モーター、電源部分等で構成されることを知ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校と家庭で実際に使用させることで、正しい使用方法を学ばせたい。</li> </ul>
科 英 語	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ、お礼、自分の名前等、簡単な表現に関心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国のアニメーションの中で取り上げられているあいさつや自己紹介等を題材にする。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒同士でも積極的に英語であいさつをしたり、自己紹介をしたりした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語で楽しく表現する場面と、日本語できちんと表現する場面を使い分けたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットに興味をもち、なぞることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットを使ったゲームや簡単な英語の歌を聴くことで興味や関心をもたせる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームや歌には楽しんで取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベットをなぞるのは難しいので、コンピュータで英語の文字当てゲームを行う。</li> </ul>
領 域 音 楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>「春が来た」「春の小川」をはっきりした音声で歌うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達や教員、CDなどによる歌をより多く聴く機会を設定する。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな声で歌えるが、友達と歌うときの声の大きさの調節は難しかった。</li> <li>一度覚えた旋律を何度も演奏し、教員を合奏に誘った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流学級の友達と小グループで合唱を行う。(2学期の文化祭で発表)</li> <li>生徒とペアで合奏に取り組み、必要に応じて教員も入ってリードする。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子ピアノ使って、旋律の一部を演奏することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本生徒が演奏する簡単な旋律に教員が合わせて演奏することで、合奏の楽しさや喜びを感じさせる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>一度覚えた旋律を何度も演奏し、教員を合奏に誘った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒とペアで合奏に取り組み、必要に応じて教員も入ってリードする。</li> </ul>
等 美 術	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな道具を選び、友達の顔をよく見て描くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いの顔を見て、自分と同じ、違う部分を観察させる。</li> <li>筆ペン、鉛筆、クレパス等から自由に選ばせる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>髪の毛の長さや唇の輪郭など、細かな部分(特徴)をとらえることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>静物や風景の描写にも取り組ませたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の手を絵に描いて、粘土で立体表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の手の形や質感を確かめながら作業させるとともに、同じ手を題材にした絵と彫刻を比べさせ表現方法の違いに関心をもたせる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>手には固い部分と柔らかい部分があることに気付くことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校外学習で利用する乗り物や見学する建物を題材にして、文化祭で展示させる。</li> </ul>
保 健 体 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>号令に合わせて、体の向きを止め、着席や整列をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>BGMを止めたときに、その場で動きを止める。</li> <li>号令に合わせて、決められた位置(床に印)に行く。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>繰り返していくことで静止する時間が長くなってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>静止時に気を付けの姿勢をとり、号令に従って体の方向を変える課題を行う。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>10メートルを全力疾走することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5メートルから始める。</li> <li>スタートとゴールを明確にする。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員が入差し指で軽く本児の腰椎のやや上を押すことで全力疾走できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>20メートルを教員の補助無しで走ることができるようにしたい。</li> </ul>
道 徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームや係活動を通して友達のことを知ろうとすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達のことがどれだけ分かったか発表し合う。</li> <li>友達の係活動を相互に評価させる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の好きなもの、性格、学級への貢献等に気付くことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相互評価を継続し、自分が役立っていることを理解させ、責任感をもたせたい。</li> </ul>
自 立 活 動	<ul style="list-style-type: none"> <li>二輪スクーターに一人で乗ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休み時間等に二輪スクーターで遊ぶ。</li> <li>スキップやケンケン等を取り入れた遊びを設定する。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペダルのない自転車を足でこいで進むこともできた。</li> <li>友達よりも早くケンケンで進もうとした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助輪付き自転車の練習を取り入れる。</li> <li>平均台や片足立ち等を取り入れる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータのキーボード入力に慣れ、ワープロソフトで自分の考えなどを書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作文などの学習の際、ワープロソフトを使って書く。</li> <li>教員が用意した原稿をもとに作業学習の製品を紹介するチラシをつくる。</li> </ul>	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを伝えられることを喜んで書いた。</li> <li>長い文章を作ろうと意欲的だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子メールの利用に挑戦させたい。</li> <li>パソコン部に参加し多くの生徒とかわりをもたせる。</li> </ul>